



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月10日

上場会社名 オカダアイオン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6294 URL http://www.aiyon.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻田 俊幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 篝 耕二 TEL 06-6576-1281
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	8,648	16.1	798	20.6	861	29.1	535	33.9
26年3月期第3四半期	7,449	18.2	662	16.7	666	17.3	400	21.8

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 602百万円 (28.4%) 26年3月期第3四半期 469百万円 (27.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	77.61	77.34
26年3月期第3四半期	68.89	68.79

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	13,261	6,496	48.8	937.91
26年3月期	11,576	5,969	51.4	862.58

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 6,474百万円 26年3月期 5,954百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	0.00	-	12.00	12.00
27年3月期	-	0.00	-		
27年3月期(予想)				18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正につきましては、本日（平成27年2月10日）公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	10.9	1,000	15.4	1,000	19.4	600	22.0	86.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	7,228,700株	26年3月期	7,228,700株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	325,220株	26年3月期	325,116株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	6,903,522株	26年3月期3Q	5,809,429株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費増税に伴う反動減や円安加速による輸入原材料価格の影響が個人消費や企業生産を中心に顕在化する一方、大手輸出セクター中心に企業収益は堅調に推移し、雇用・所得環境が改善するなど景気はやや減速しつつも緩やかな回復基調が続いております。一方、世界経済はユーロ圏の先行き不透明感、中国及び新興国等一部で弱さもみられるものの米国経済が牽引する中で、景気は緩やかに回復いたしました。

このような環境のもとで当社グループは、主力商品の圧砕機、油圧ブレーカ、環境関連機器の販売に注力しました結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高8,648百万円（前年同期比16.1%増）、営業利益798百万円（前年同期比20.6%増）、経常利益861百万円（前年同期比29.1%増）、四半期純利益535百万円（前年同期比33.9%増）と増収増益を確保いたしました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

国内事業は、売上高全体で7,228百万円（前年同期比14.3%増）となっており、主力の圧砕機に関しては主に首都圏を中心とした耐震建替工事等による需要が底堅く売上高は3,600百万円（前年同期比43.8%増）、油圧ブレーカに関してはレンタル需要の回復等により741百万円（前年同期比41.5%増）と順調に伸ばす一方、環境機械は排ガス規制、再生エネルギー固定価格買取制度の先行き不透明感から一部様子見の影響が出たこともあり789百万円（前年同期比29.3%減）となりました。また、部品売上高は952百万円（前年同期比6.4%増）及び修理売上高は525百万円（前年同期比0.7%減）となりました。利益面については、円安による輸入品の原価率上昇もあり増収ながら利益率の低下を招いております。結果、セグメント利益は612百万円（前年同期比2.9%増）と微増となりました。

海外事業は、米国現法を中心に販売を伸ばし売上高1,419百万円（前年同期比26.4%増）となりました。利益については、円安効果等によりセグメント利益184百万円（前年同期比168.0%増）と大幅な増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、13,261百万円（前連結会計年度末11,576百万円）となり1,685百万円増加しました。受取手形及び売掛金が647百万円、原材料及び貯蔵品376百万円、商品及び製品278百万円、有形固定資産が157百万円それぞれ増加したことが主な要因です。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、6,764百万円（前連結会計年度末5,606百万円）となり1,158百万円増加しました。支払手形及び買掛金が1,053百万円増加したことが主な要因です。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、6,496百万円（前連結会計年度末5,969百万円）となり527百万円増加しました。剰余金処分として配当の支払82百万円がありましたが、四半期純利益535百万円を計上したことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現段階において平成26年5月13日に公表いたしました通期の見通しを変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,396,104	2,407,423
受取手形及び売掛金	3,079,281	3,726,822
商品及び製品	1,321,102	1,599,125
原材料及び貯蔵品	1,331,730	1,707,953
その他	223,905	412,211
貸倒引当金	△7,703	△9,629
流動資産合計	8,344,421	9,843,906
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	848,028	828,465
機械装置及び運搬具(純額)	351,285	397,859
土地	1,445,870	1,581,489
その他(純額)	34,982	29,861
有形固定資産合計	2,680,166	2,837,675
無形固定資産		
その他	182,170	201,004
無形固定資産合計	182,170	201,004
投資その他の資産		
その他	381,224	391,064
貸倒引当金	△11,954	△12,036
投資その他の資産合計	369,269	379,027
固定資産合計	3,231,606	3,417,707
資産合計	11,576,027	13,261,613

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,083,180	3,136,225
短期借入金	2,050,000	2,300,000
1年内返済予定の長期借入金	252,217	249,021
未払法人税等	209,774	184,965
賞与引当金	111,383	54,559
役員賞与引当金	42,500	—
その他	280,896	213,817
流動負債合計	5,029,951	6,138,588
固定負債		
長期借入金	251,157	290,153
退職給付に係る負債	286,031	296,103
その他	39,162	40,027
固定負債合計	576,351	626,284
負債合計	5,606,302	6,764,872
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,473,370	1,473,370
資本剰余金	1,438,935	1,438,935
利益剰余金	3,105,224	3,558,168
自己株式	△91,211	△91,315
株主資本合計	5,926,318	6,379,157
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	55,242	57,754
繰延ヘッジ損益	409	30,642
為替換算調整勘定	△25,229	7,737
退職給付に係る調整累計額	△1,850	△462
その他の包括利益累計額合計	28,571	95,671
新株予約権	14,834	21,911
純資産合計	5,969,724	6,496,741
負債純資産合計	11,576,027	13,261,613

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	7,449,414	8,648,057
売上原価	5,266,923	6,217,930
売上総利益	2,182,491	2,430,127
販売費及び一般管理費	1,520,275	1,631,668
営業利益	662,216	798,458
営業外収益		
受取利息	3,911	3,664
受取配当金	2,401	3,804
為替差益	6,480	51,537
固定資産売却益	17,434	22,885
その他	12,528	9,841
営業外収益合計	42,756	91,734
営業外費用		
支払利息	24,035	16,598
債権売却損	5,719	6,913
その他	8,249	5,502
営業外費用合計	38,004	29,013
経常利益	666,967	861,179
税金等調整前四半期純利益	666,967	861,179
法人税等	266,748	325,393
少数株主損益調整前四半期純利益	400,219	535,786
四半期純利益	400,219	535,786

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	400,219	535,786
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,639	2,512
繰延ヘッジ損益	4,552	30,232
為替換算調整勘定	34,953	32,967
退職給付に係る調整額	—	1,387
その他の包括利益合計	69,145	67,100
四半期包括利益	469,365	602,886
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	469,365	602,886
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,327,128	1,122,286	7,449,414	—	7,449,414
セグメント間の内部売上高又は 振替高	139,626	5,059	144,685	(144,685)	—
計	6,466,754	1,127,345	7,594,100	(144,685)	7,449,414
セグメント利益	595,819	68,728	664,548	(2,332)	662,216

(注)1 セグメント利益の調整額△2,332千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,228,949	1,419,107	8,648,057	—	8,648,057
セグメント間の内部売上高又は 振替高	151,694	546	152,241	(152,241)	—
計	7,380,644	1,419,654	8,800,299	(152,241)	8,648,057
セグメント利益	612,940	184,173	797,113	1,344	798,458

(注)1 セグメント利益の調整額1,344千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。